

景観情報共有システム

操作説明書 ver 2.0.0



目次

1. 地図情報を確認する.....	1
2. 地図画面に移動する.....	2
3. 地図を操作する①（基本地図操作）	3
4. 地図を操作する②（地図表示・凡例操作）	7
5. 指定建物・庭園などの詳細情報を確認する（クリック検索）	8
6. 指定建物・庭園などの詳細情報を確認する（範囲検索）	9
7. 指定建物・庭園などの詳細情報を印刷する	10
8. 規制情報の詳細情報を確認する（クリック検索）	12
9. 眺望空間標高規制を確認する	14
10. 印刷する	16

1. 地図情報を確認する

1. ブラウザでサイトのURLを開きます。(景観情報共有システム)
2. 景観情報システムをご利用の場合は、「利用する」をクリックします。
3. 都市計画・景観 利用規約、地形図 規約ページが開きます。
規約内容をお読みいただいた後「同意する」をクリックします。
4. 検索画面が開きます。

景観情報共有システム 京都市

Q 検索



The screenshot shows the homepage of the Kyoto City Landscape Information System. The main header features a banner with the text "京都市景観情報共有システム" (Kyoto City Landscape Information System). Below the banner, there are two main sections: "都市計画・景観 利用規約" (Urban Planning and Landscape Usage Regulations) and "地形図 規約" (Topographic Map Regulations). The "都市計画・景観 利用規約" section contains a list of terms and conditions, including a disclaimer, a notice of copyright, and a statement of purpose. The "地形図 規約" section contains a list of terms and conditions, including a disclaimer, a notice of copyright, and a statement of purpose. A red arrow points from the "利用する" (Use) button in the top left to the "同意します" (I agree) button in the bottom right. Another red arrow points from the "同意します" button to the search screen. The search screen shows a map of Kyoto with various search filters and a search bar.

京都市景観情報共有システム

都市計画・景観 利用規約

地形図 規約

同意します

同意しません

本システムのご利用方法

2. 地図画面に移動する

- ①『住所等から探す』⇒住所や目標物名などを入力し、検索結果の一覧から選択することで該当箇所を中心とした地図を表示します。
- ②『地図から探す』⇒地図上の赤い◎をクリックすると、該当箇所を中心とした地図を表示します。



3. 地図を操作する①（基本地図操作）

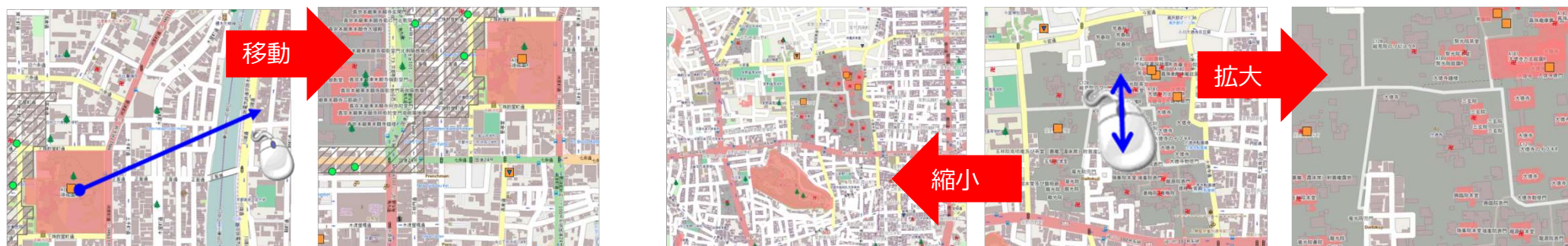
3.1 画面の説明

以下のような画面が表示されます。



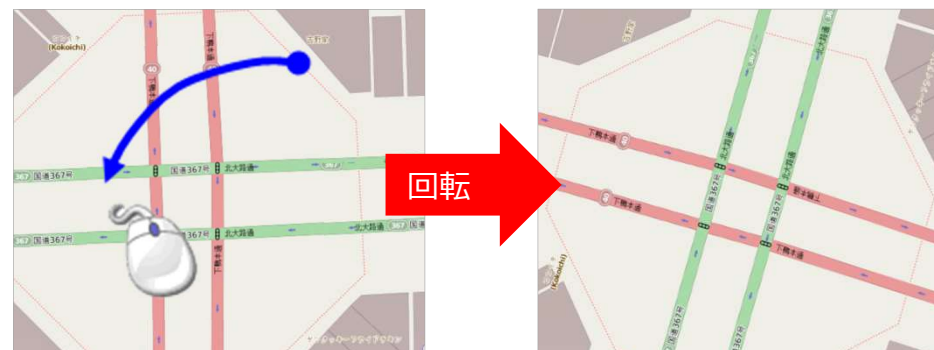
3.2 地図操作の概要

- ・ 地図上をドラッグ＆ドロップで移動します。
- ・ マウスのホイールの上下回転で拡大・縮小します。



3.2.1 地図操作コントロール（左上のボタン群）

-  拡大・・・定率で拡大します。
-  縮小・・・定率で縮小します。
-  回転（方向）・・・クリックし、ドラッグ&ドロップで地図が回転します。



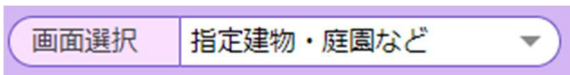
3.2.2 図面上機能＜上部（ヘッダ）＞

・地図選択

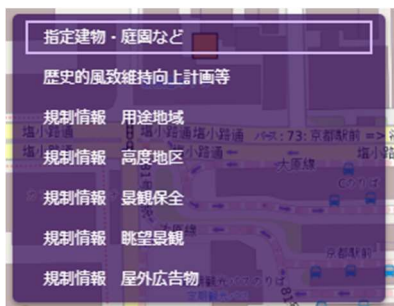


切替可能な地図の一覧を表示します。
選択した地図に切り替えます。

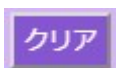
・画面選択



画面選択の枠内をクリックして切替可能な凡例の一覧を表示します。
選択した凡例セットに切り替えます。

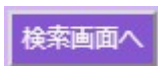


・クリア



検索結果で選択中の表示等を消したい場合にクリックすると表示中の情報が消えます。

・検索画面へ

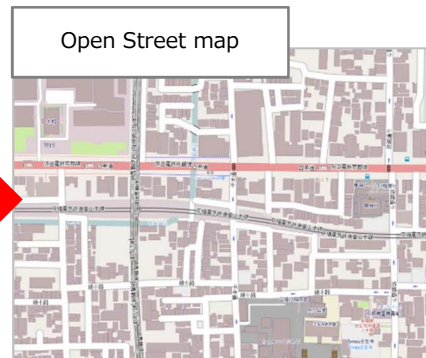


検索画面へ戻ります。

3.2.3 背景図

背景図切替 ▼

「背景図切替」ボタンをクリックしてリストを表示し、背景図を選択します。

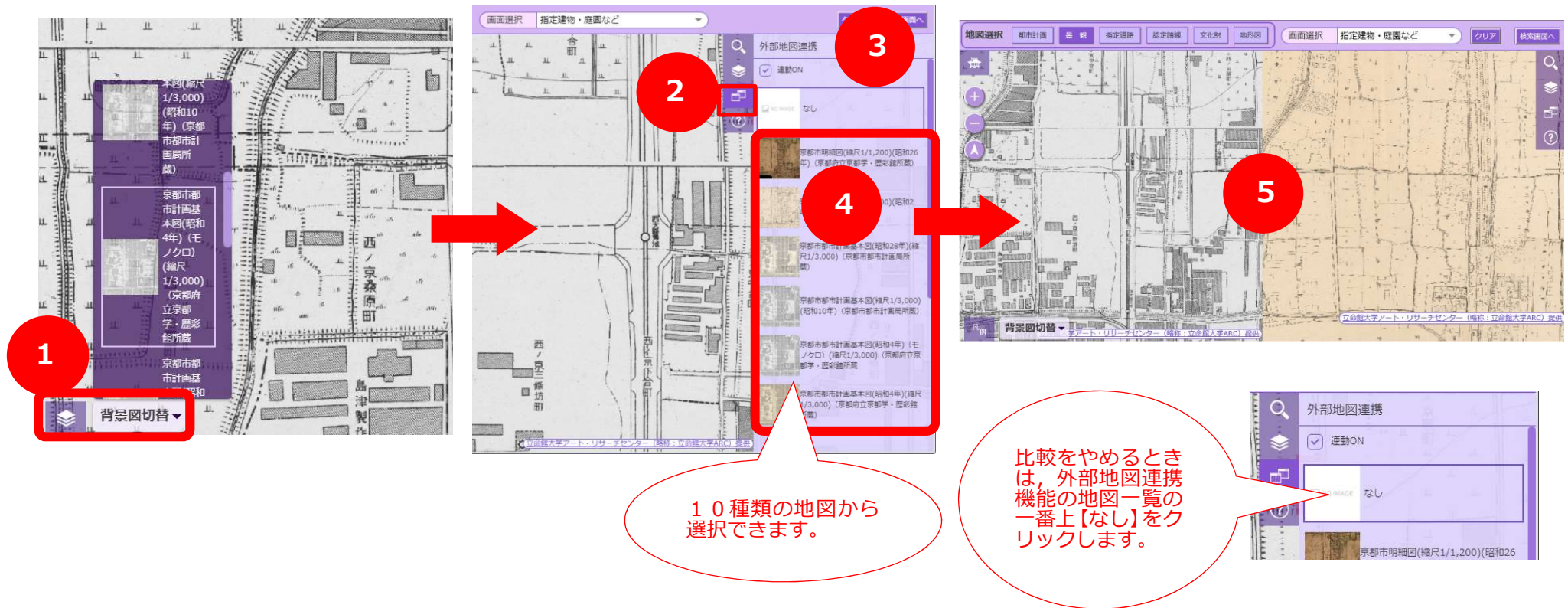


※12 種類の背景図から選択できます。

3.2.4 2画面表示

時点の異なる都市計画基本図を左右に並べて比較表示します。

1. 背景図切替で、背景に比較元の都市計画基本図を表示します。
2. 2画面表示のアイコンをクリックします。
3. 外部地図連携機能が表示します。
4. 地図（過去の都市計画基本図）の一覧から表示したい地図をクリックします。
5. 画面が2画面表示となり、背景に表示した都市計画基本図と④で指定した都市計画基本図が左右に並んで表示します。



4. 地図を操作する②（地図表示・凡例操作）

4.1 表示方法

レイヤの地図表示のオン／オフを切り替えます。

クリックしてレイヤー一覧を表示します

ON/OFF で表示・非表示が切り替わる

レイヤー一覧のツリーを開く・閉じる

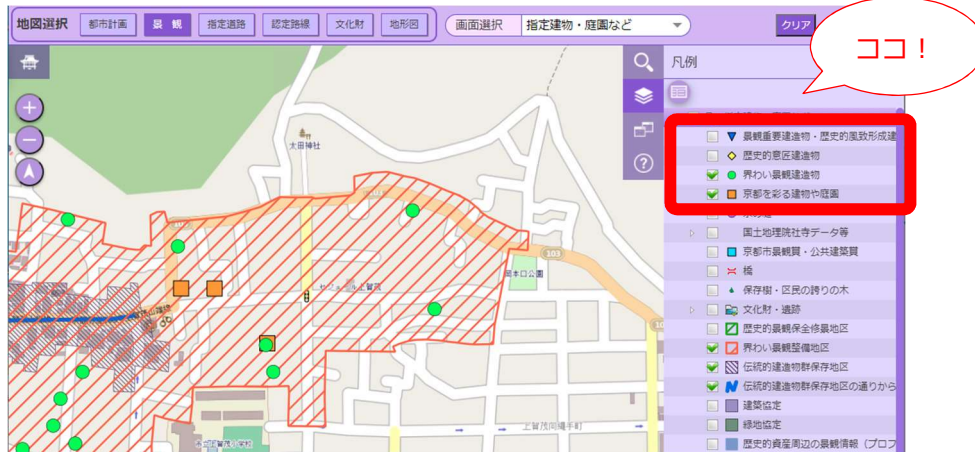
ツリーが開き、グループ下のレイヤが表示される

- 指定建物・庭園など
 - 景観重要建造物・歴史的風致形成建造物
 - 歴史的意匠建造物
 - 界わい景観建造物
 - 京都を彩る建物や庭園
 - 橋
 - 保存樹・区民の誇りの木
- 文化財・遺跡
 - 天然記念物
 - 遺跡・文化財（名称）
 - 文化財
 - 有形文化財（建造物）
 - 遺跡（種別）
- 歴史的景観保全修景地区
- 界わい景観整備地区
- 伝統的建造物群保存地区
- 建築協定
- 緑地協定
- 歴史的資産周辺の景観情報（プロフ
- 過去の都市計画基本図
- 用途地域
- 都市計画区域
- 市街化調整区域
- 特別用途地区

4.2 主な地図の表示方法（例）

●「景観重要建造物・歴史的風致形成建造物、歴史的意匠建造物、界わい景観建造物、京都を彩る建物や庭園」のうち一部だけを表示したい時は・・・

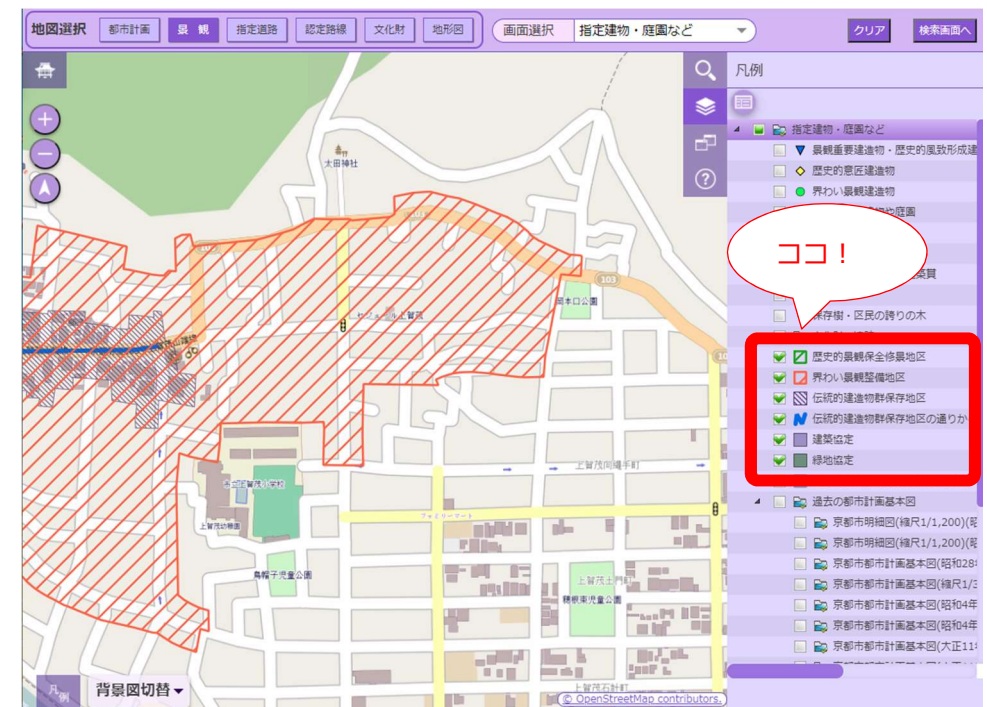
⇒凡例の ON・OFF を切り替えます。



●以下のデータを見たい時は・・・

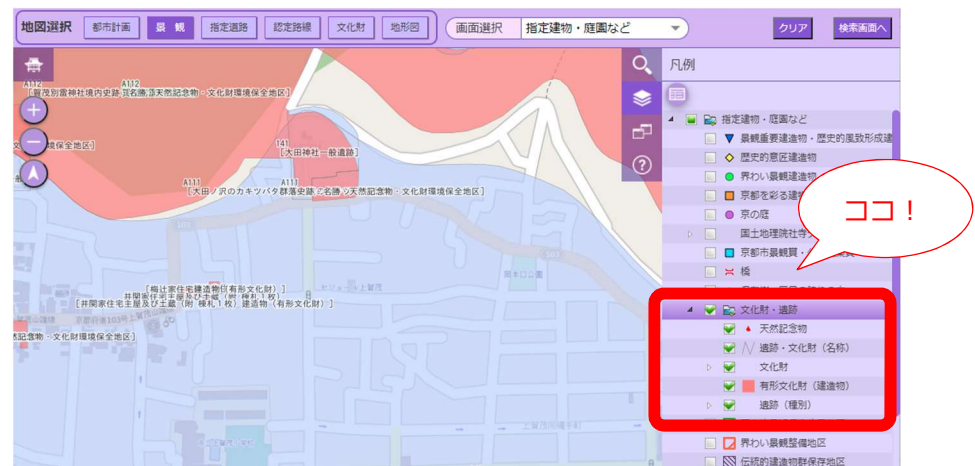
- ・歴史的景観保全修景地区
- ・界わい景観整備地区
- ・伝統的建造物群保存地区
- ・伝統的建造物群保存地区の通りから見た景観
- ・建築協定
- ・緑地協定

⇒それぞれの凡例のチェックを ON にします。



●文化財を見たい時は・・・

⇒凡例[文化財・遺跡]のチェックを ON にします。



5. 指定建物・庭園などの詳細情報を確認する（クリック検索）

1. 地図選択【景観】、画面選択【指定建物・庭園など】を選択します。
2. 検索メニューの[属性検索_クリック検索(空間検索)]の[クリック検索]にチェックを入れます。
3. 地図上をクリックすると、画面左側にその地点の景観情報が表示されます。
4. 景観情報をクリックすると、詳細表示画面が別画面タブで開きます。

1. 地図選択【景観】、画面選択【指定建物・庭園など】を選択します。

2. 検索メニューの[属性検索_クリック検索(空間検索)]の[クリック検索]にチェックを入れます。

3. 地図上をクリックすると、画面左側にその地点の景観情報が表示されます。

4. 景観情報をクリックすると、詳細表示画面が別画面タブで開きます。

地図上をクリック

景観情報をクリック

富田屋（西陣暮らしの美術館）（主屋）写真

Map

景観重要建築物指定理由
大店の形態を有する表屋造の建物として貴重であり、表となる大宮通側の意匠は寄側の通りに面した長大な羽目板の鳥居とともに、西陣の商家の景観を良好に継承する建物である。

京都を彩る建物や庭園

富田屋 田中家(とんだや たなか) [Tondaya Tanakake]

所在地
上京区
番地番号
第2-004号

指定理由(抜粋)
もつちの町、2つの井戸、3つの蔵から構成された町家。表裏部には最先端をしながら暮らしの知恵が感じられる。住むための行事やきたりこなされるように作られている。

指定番号
第30号

指定理由
明治18年(1885)頃に織物問屋を創業した際に建てられた。

景観重要建築物
指定あり

歴史的風致形成建築物
指定あり

歴史的意匠建築物
指定あり

界わい景観建築物
指定あり

京都を彩る建物や庭園
指定あり

彩るURL
<http://kyoto-irodori.com/kam/jgyo/tondaya.html>

彩る道定
2-004

彩る認定
2-004

彩る認定
2-004

周辺の文化財

情報欄に表示されたリンクをクリックしてさらに情報を開くことができます

5. 印刷については 10 章を参照ください。

※印刷する際はA4サイズの横向きを選択してください。

6. 指定建物・庭園などの詳細情報を確認する（範囲検索）

1. 地図選択【景観】、画面選択【指定建物・庭園など】を選択します。
2. 検索メニューの[属性検索_クリック検索(空間検索)]の[範囲検索]にチェックを入れます。
3. 地図にマウスを重ねると黄色の円で検索範囲が表示されます。検索範囲を決めてクリックすると、範囲内にある景観情報が画面左側に表示されます。
4. 景観情報をクリックすると、詳細表示画面が開きます。

範囲を決めてクリック

検索範囲の初期設定は 100m です。50m / 100m / 200mから選択できます。

景観情報をクリック

吉田邸(景歴意)

詳細情報	
行政区	中京区
住所	新町通六角下る六角町362,363
景観重要建築物	指定あり
歴史的風貌形成建築物	
歴史的街区建築物	指定あり
界わい景観建築物	
京都を彩る建物や庭園	
彩るURL	
彩る認定	
彩る認定	
原のURL	
備考	個人の住宅・庭園については、基本的に公開しておりません。見学・鑑賞にあたっては、所有者等の連絡をいただいたり、御配慮をお願いします。
築年の文化財・通称	平安京跡（通称等）

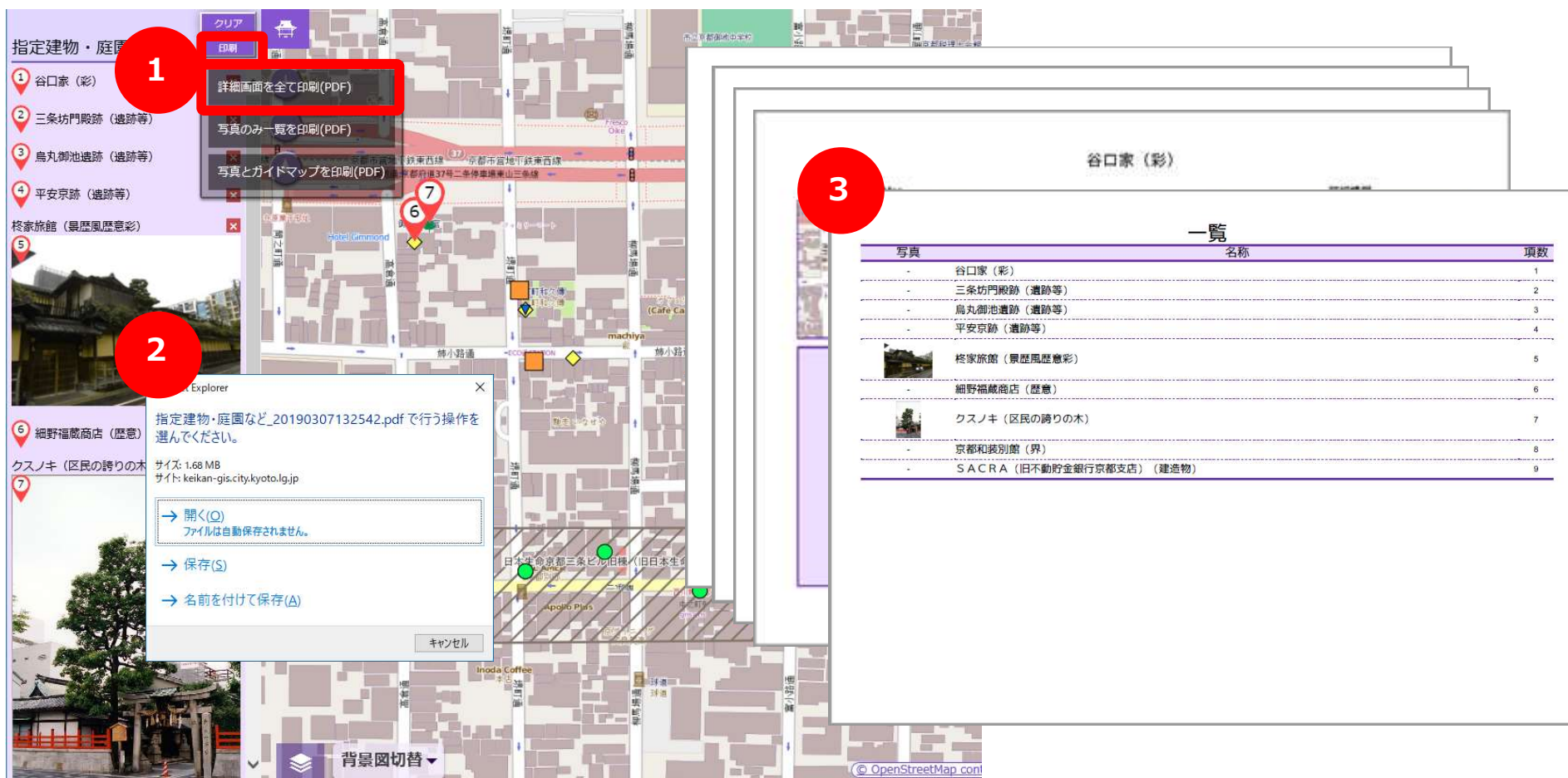
※印刷する際はA4サイズの横向きを選択してください。

5. 印刷については 10 章を参照ください。

7. 指定建物・庭園などの詳細情報を印刷する

7.1 詳細画面を全て印刷

1. 『指定建物・庭園など』の景観情報を表示させたうえで[印刷]ボタンをクリックし、印刷メニューの[詳細画面を全て印刷(PDF)]をクリックします。
2. PDF の出力先を選択します。
3. 表示している景観情報全ての PDF が作成されます。



指定建物・庭園など_20190307132542.pdf で行う操作を選んでください。

サイズ: 1.68 MB
サイト: keikan-gis.city.kyoto.lg.jp

→ 開く(O)
ファイルは自動保存されません。

→ 保存(S)

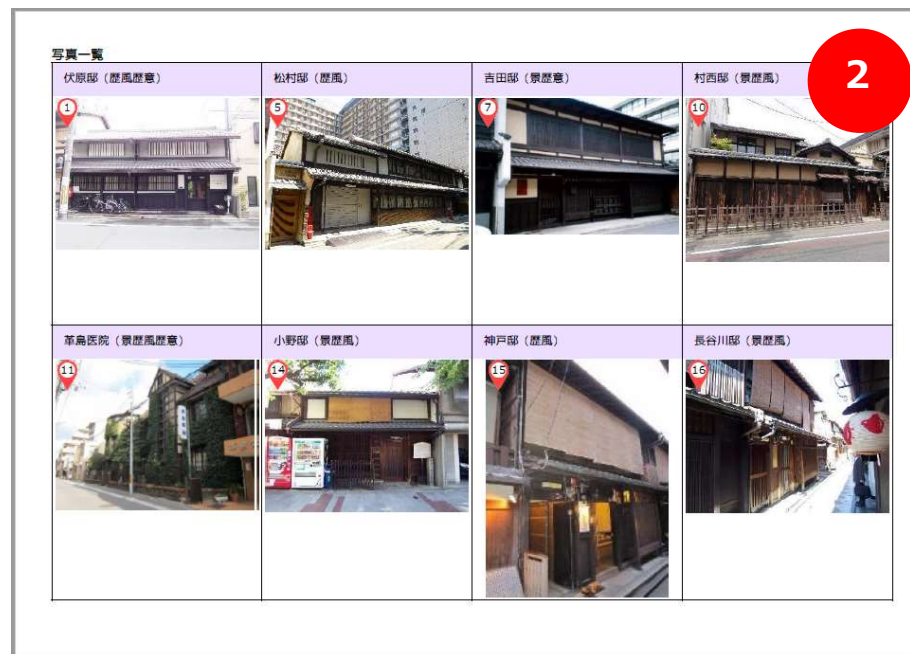
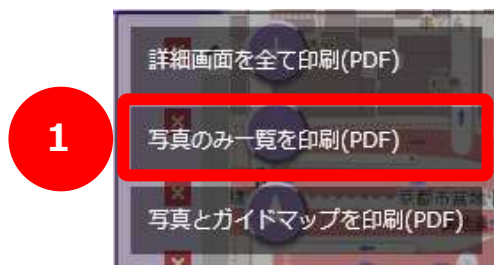
→ 名前を付けて保存(A)

キャンセル

写真	名称	項数
	谷口家 (彩)	1
	三条坊門殿跡 (遺跡等)	2
	烏丸御池遺跡 (遺跡等)	3
	平安京跡 (遺跡等)	4
	終家旅館 (景歴風歴意彩)	5
	細野福蔵商店 (歴意)	6
	クスノキ (区民の誇りの木)	7
	京都和装別館 (界)	8
	S A C R A (旧不動野金銀行京都支店) (建造物)	9

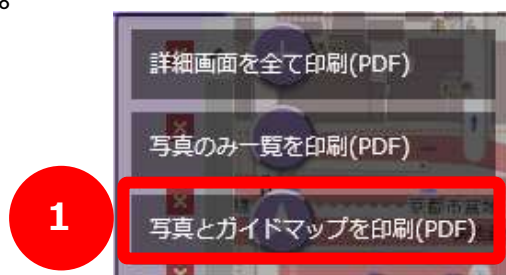
7.2 写真のみ一覧を印刷(PDF)

1. 印刷メニューの[写真のみ一覧を印刷(PDF)]をクリックし、PDFの出力先を選択します。
2. 景観情報に含まれる写真一覧のPDFが作成されます。



7.3 写真とガイドマップを印刷(PDF)

1. 印刷メニューの[写真とガイドマップを印刷(PDF)]をクリックし、PDFの出力先を選択します。
2. 景観情報に含まれる写真一覧とガイドマップのPDFが作成されます。



8. 規制情報の詳細情報を確認する（クリック検索）

1. 画面選択 画面選択 規制情報 景観保全 から検索する画面を選択します。
2. 地図上で規制情報を見たい位置をクリックします。

画面選択 規制情報 景観保全

1

画面選択 規制情報 景観保全

2

地図上をクリック

左下の凡例ボタンをクリックすると画面下に凡例が表示されます。

凡例

背景図切替

景観地区	建造物修景地区	風致地区	歴史的風土・緑地・自然風景
山ろく型美観地区	山ろく型建造物修景地区	風致地区第1種地域	歴史的風土保存区域
山並み背景型美観地区	山並み背景型建造物修景地区	風致地区第2種地域	歴史的風土特別保存地区
岸辺型美観地区	岸辺型建造物修景地区	風致地区第3種地域	近郊緑地保全区域
旧市街地型美観地区	町並み型建造物修景地区	風致地区第4種地域	特別緑地保全地区
歴史遺産型美観地区 一般地区		風致地区第5種地域	第1種自然風景保全地区
歴史遺産型美観地区 歴史的景観保全修景地区		風致地区特別修景地域 (風致地区による建ぺい率の適用なし)	第2種自然風景保全地区
歴史遺産型美観地区 界わい景観整備地区	その他の地区	風致地区特別修景地域 (風致地区による建ぺい率の適用あり)	
重要界わい地域	沿道景観形成地区		
沿道型美観地区	市街地景観協定地区		
市街地型美観形成地区	伝統的建造物群保存地区		
沿道型美観形成地区	地域景観づくり協議地区		

- 画面右側の規制情報・各種リンク欄に、規制情報等が一覧で表示されます。
- クリック検索欄の下にある「印刷画面へ」ボタンをクリックします。
- プレビュー画面が開きます。

地図選択 都市計画 景観 指定道路 認定路線 文化財 地形図 画面選択 規制情報 景観保全 クリア 検索画面へ

クリック検索(空間検索)

クリック検索 範囲検索

図をクリックして検索してください

印刷画面へ

規制情報・各種リンク

下記の表の規制内容は、図中指定部分の都市計画決定等の内容を示しています。

区域区分	市街化区域	景観保全	銀閣寺周辺特別修景地域銀閣寺西側地区(風致地区による建ぺい率の適用なし) 風致地区第3種地域
用途地区	第一種低層住居専用地域		
建ぺい率	50%(用途地区による)		
容積率	80%		
敷地面積の最低限度	100m ²		
高度地区	10m 高度地区		

眺望景観

項目	属性値
区域区分	市街化区域
用途地区	第一種低層住居専用地域
建ぺい率	50%(用途地区による)
容積率	80%
敷地面積の最低限度	100m ²
高度地区	10m 高度地区
景観保全	風致地区第3種地域 銀閣寺周辺特別修景地域銀閣寺西側地区(風致地区による建ぺい率の適用なし)
眺望景観	近景デザイン保全区域(11-3),(11-1),(11-2) 事前協議区域(11-1),(11-3) 眺望空間保全区域(39)
屋外広告物	歴史遺産型第1種地域
歴史の資産周辺の景観情報	銀閣寺
標高	82.000m
X座標	-107914.06761710587
Y座標	-18578.75194697398

眺望景観・標高は項目名をクリックして、さらに京都市の情報ページを開くことができます。

関係法令

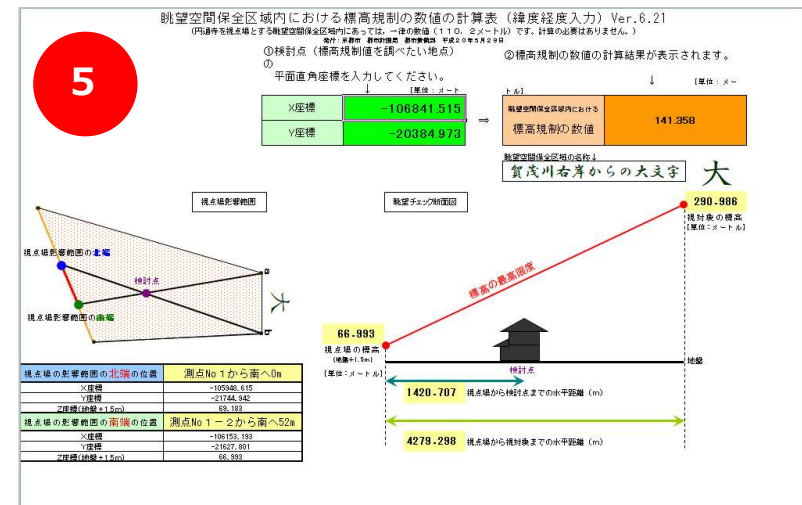
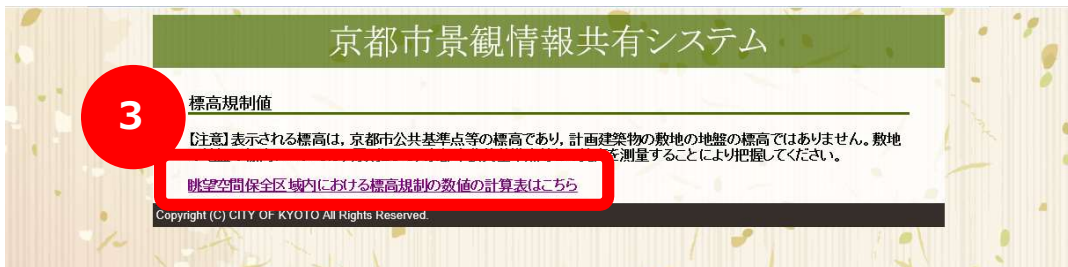
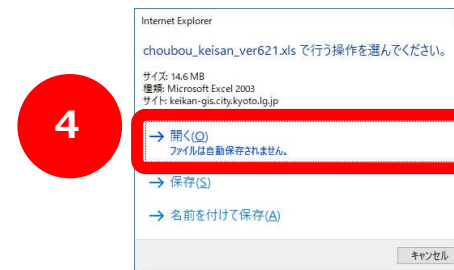
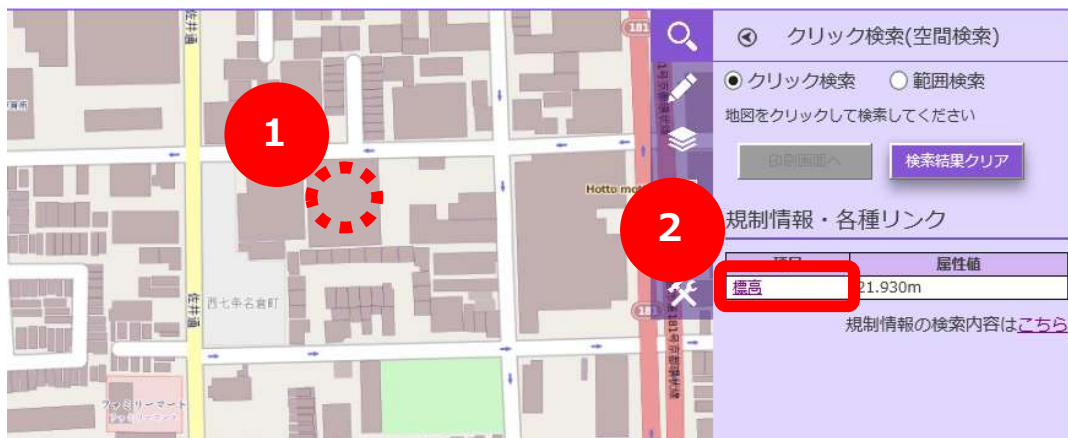
- ・景観地区(景観地区・景観形成地区)・建造物修景地区関係(2020年1月24日)
- ・眺望景観関係(2020年8月19日)
- ・高度地区関係(2019年12月9日)
- ・歴史的風土保存区域及び歴史的風土特別保存地区関係(2017年11月9日)
- ・「先斗町界隈景観整備地区」の概要について(平成27年4月1日施行)(2017年7月6日)
- ・風致地区関係(2017年1月10日)
- ・近郊緑地保全区域及び特別緑地保全地区(近郊緑地特別保全地区)関係(2016年4月9日)
- ・自然風景保全地区関係(2016年4月9日)
- ・地区計画関係(計画の認定)(2016年4月9日)

6. 印刷については10章を参照ください。

9. 眺望空間標高規制を確認する

9.1 計算表表示

1. 検索機能の[クリック検索(空間検索)]をクリックし、規制情報を調べる位置をクリックすると標高を表示します。
※ただし、表示される標高は、国土地理院基盤地図情報ダウンロードサービスに掲載の、基盤地図情報数値標高モデル(5mメッシュ)の標高値であり、計画建築物の敷地の地盤の標高ではありません。なお、計画建築物の最高部の標高が標高規制値と比べて十分な余裕(5m以上)がある場合は、景観情報共有システムで表示される標高を計画地の地盤の標高として算定することができます。(9.2 参照)
2. 「規制情報・各種リンク」の項目欄の[標高]をクリックすると「京都市景観情報共有システム」が新しいタブで開きます。
3. 「眺望空間保全域内における標高規制の数値の計算表はこちら」をクリックし、ダイアログの「開く(O)」をクリックすると Excel「眺望空間保全域内における標高規制の数値の計算表」が開きます。



9.2 座標入力

1. 規制情報を調べる位置の座標を検索します。
2. 「眺望空間保全域内における標高規制の数値の計算表」に検索した座標を入力します。
3. 座標指定した位置の規制情報が表示されます。

【注意点】
実際の申請においては、計画建築物の敷地の地盤の標高の算定にあたり、京都市公共基準点等との比高の測量が必要となります。

なお、計画建物の最上部の標高が標高規制値と比べて十分な余裕（5 m以上）がある場合は、景観情報共有システムで表示される標高を計画地の地盤の標高として算定することができます。基準点からの測量については、以下サイトを参考にしてください。

↓
基準点成果等閲覧サービス（国土地理院 情報サービス館）
<https://sokuseikagis1.gsi.go.jp/top.html> （別途システム登録が必要）

視点場の影響範囲の北端の位置	測点No.7から南へ0m
X座標	-104827.539
Y座標	-22458.048
Z座標(地盤+1.5m)	81.456

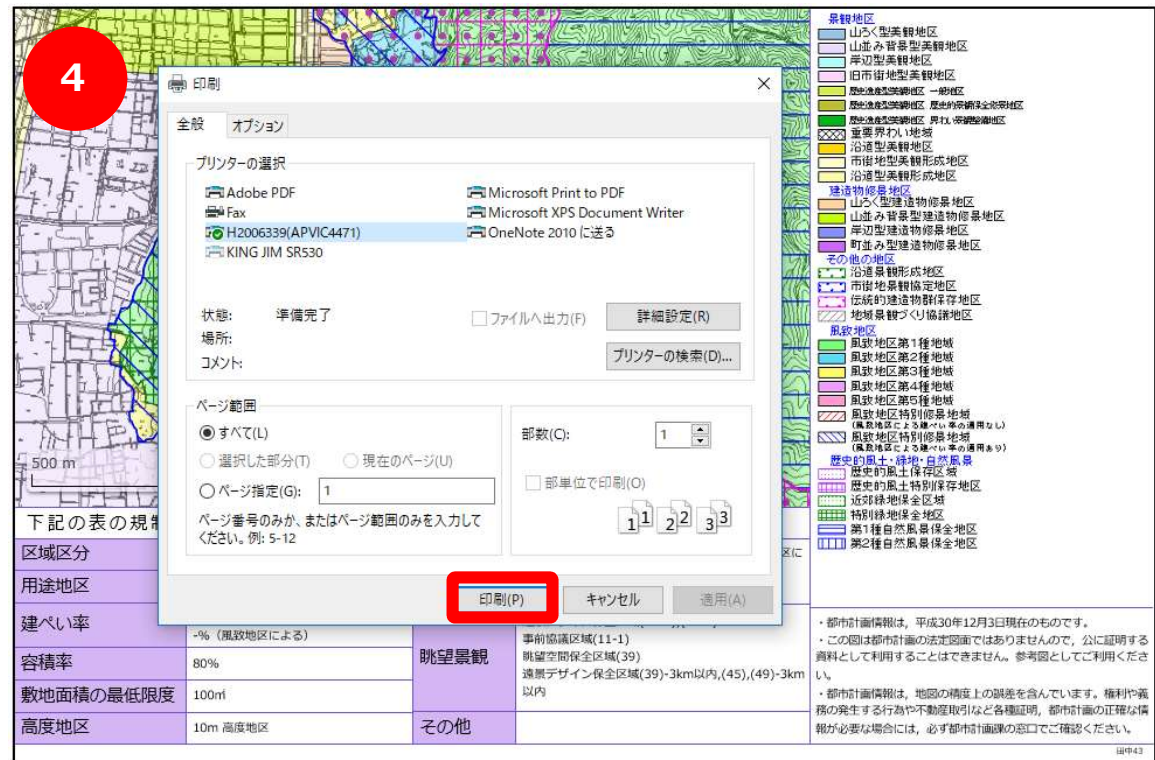
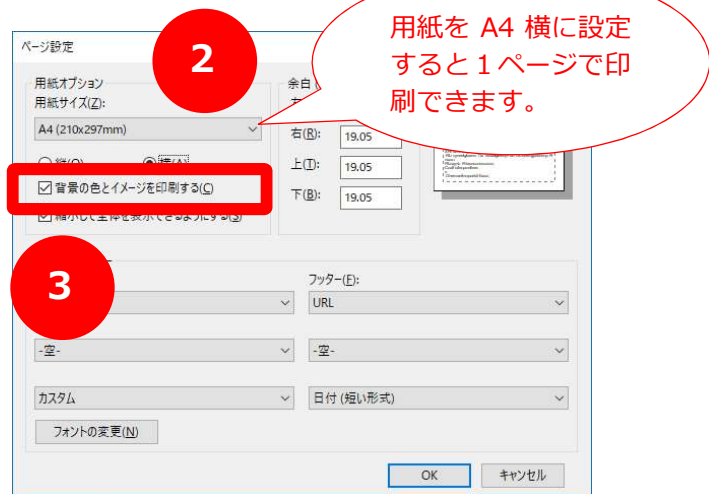
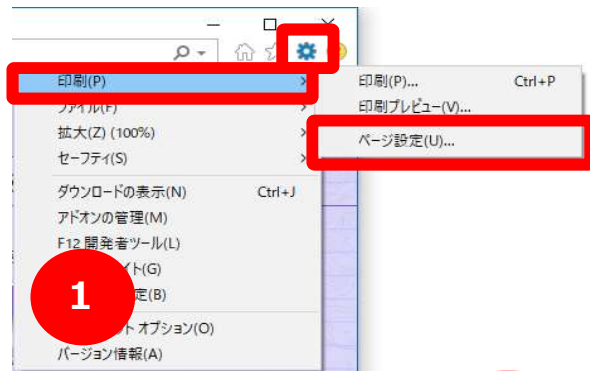
視点場の影響範囲の南端の位置	測点No.8から南へ0m
X座標	-105138.792
Y座標	-22133.138
Z座標(地盤+1.5m)	77.986

項目	値
視点場の標高 (地盤+1.5m)	81.456
視点場から検討点までの水平距離 (m)	1170.581
視点場から視対象までの水平距離 (m)	2117.559
視対象の標高 (単位:メートル)	200.407

10. 印刷する

* インターネットエクスプローラーの場合

1. 画面右上の設定ボタンをクリックし、メニューから[印刷]をクリックします。
2. 印刷メニューが表示されます。[ページ設定]をクリックし、用紙サイズを設定します。
3. [背景の色とイメージを印刷する]にチェックを入れ[OK]をクリックします。
4. 印刷メニューの[印刷]をクリックし、印刷します。



1. 画面右上の設定ボタンをクリックし、メニューから[印刷]をクリックします。
2. 印刷メニューが表示されます。[詳細設定]をクリックし、用紙サイズを設定します。
3. [背景のグラフィック]にチェックを入れ、[印刷]をクリックします。

